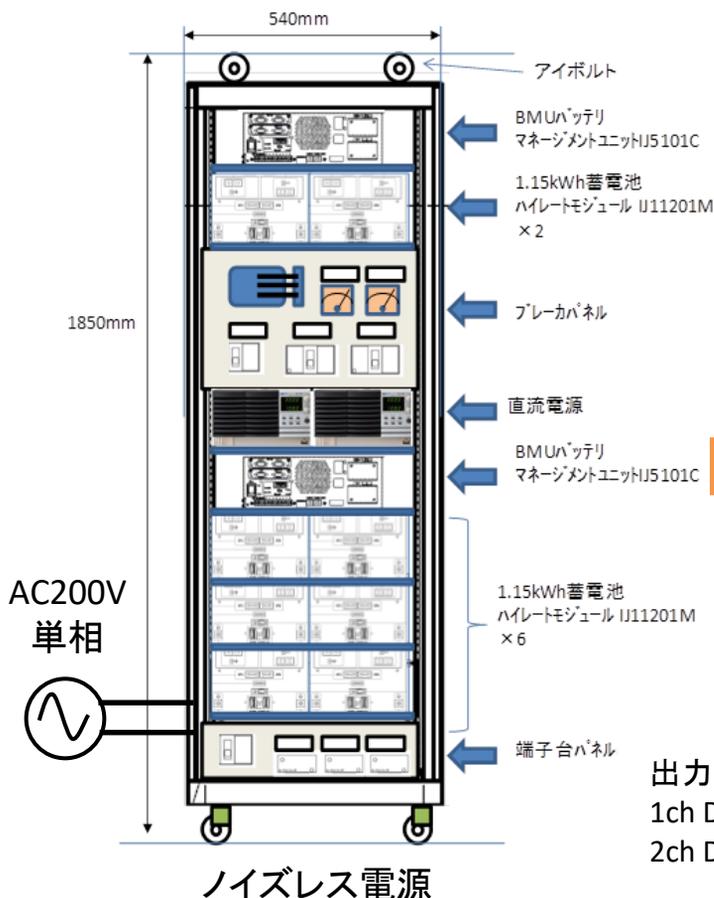
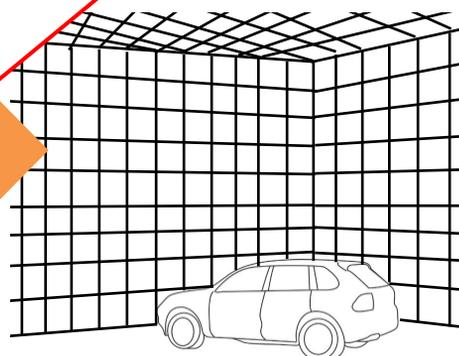


直流駆動がメインである車載用電子機器のEMC試験では、ノイズ源となる直流電源ではなく、鉛蓄電池を使用した試験方法を採用しておりました。鉛蓄電池は充電する場合ガスを発生してしまう為、充電する為に毎回電波暗室(シールドルーム)から電池移動をする手間が発生します。鉛蓄電池からリチウムイオン電池へ変更することにより、ガスを発生させず、電波暗室(シールドルーム)内で充電が可能となり、作業効率化が可能です。

テストイメージ



充電時のみ単相200Vを使用し充電
放電時はすべての電源機器をOFFす
ることでリチウム電池からの出力のみ
でノイズレス化。よってシールドルーム
内で使用することができます。



電波暗室(シールドルーム)

出力電圧
1ch DC300V 20A
2ch DC350V or DC400V 20A

特長

リチウムイオン電池

- ・オリビン型リン酸鉄リチウムイオン電池を採用。繰り返し充放電に強く長寿命です。
- ・出力電圧の指定をすることができ、カスタム構成が可能です。
- ・電圧計はアナログメーターを採用し、試験時にノイズを発生させない補器で構成。